

ツイッターは以下へ
谷口のつぶやきを発信！

谷口まさのり 所沢市政レポート

『3月議会報告編／5月12(土)市政報告会 ご案内編』

連絡先：〒359-1151 所沢市若狭1-2961-1-213

電話：04-2941-5111 / FAX：04-2941-5112

・メール (パソコン) : tani.eco@dream.ocn.ne.jp

・ ツイッター : twitter.com/#!/taniguchi1965

ツイッターは頑張って更新しております!! ・ホームページ : 『谷口まさのり』で検索ください。



谷口まさのり

- ◆非常用発電工事費、12月質疑時当初概算より8,300万円ダウンを確認
- ◆市税収入は約500億円を見込むが、昨年度予算より、約16億円ダウン
- ◆『大規模災害時の応援協定』『認知症サポーター制度推進』の提言・・・
- ◆『議員定数のあり方』について、その後の進捗状況・・・

私、谷口は3月議会において、議案に対する質疑、一般質問において発言致しました。詳細は中継録画で見られます。(『所沢市議会』で検索⇒『所沢市議会 録画中継』⇒『定例会3月』⇒3/1質疑、3/14一般質問)

1) 3月議会で可決された主な議案、議案に対する質疑など

- ①H24年度一般会計予算:878億円
- ②上述一般会計に特別会計(国民健康保険／介護保険等)、事業会計(病院／水道)を加えた合計予算:1,593億8,920万円
- ③介護保険条例改正:介護保険料の増額
- ④市庁舎の非常用発電設備工事費が、12月議会で谷口質疑時の当初概算より8,300万円ダウン
昨年12月議会において、上述発電設備の設計費(525万円)が議案として上程された際にその後の非常用発電設備の設置工事費見込み金額として、2億2,990万円が示されました。(設備規模:1,000KVA⇒簡単に言うと約1,000kW、一般家庭の約300軒分の容量)
これに対して、発電設備の技術営業の経験がある、私、谷口より、『見込み工事費から試算すると、発電規模単価が相場より随分と高い。今後内容をしっかりと精査していけば、大きな金額の削減ができるのではないか』と12月議会で問いました。
そして今回の3月議会では、私の質疑の中で、今回上程された発電設備の予算案は、1億4,689万円となっており、見込み時の2億2,990万円から約8,300万円のダウンが確認できました。金額ダウンの主な要因は『床の補強工事が不要になった』ということです。
今後さらに、この予算の範囲内で入札を行い、競争原理を働かせながら事業を行っていくことも今回の質疑において確認ができましたので、さらなる金額ダウンが想定されます。



★谷口の捉え方 今回の年度予算では市税収入(個人市民税、法人市民税、固定資産税、都市計画税、その他を含む)を昨年度予算から16億円も少なく見込まざるを得ず、持続可能な行・財政運営の為に、さらなる行政コスト削減や他の収入アップ対策を検討、実行していかなければならないと考えます。

◆谷口まさのり経歴 ・昭和40年生まれ、埼玉大学 工学部 環境化学工学科卒業 ・栗田工業(環境系)や省エネのコンサル企業に計15年間在籍(技術営業) ・2011年4月 所沢市議選に当選(2,644票、みんなの党 公認) ・環境カウンセラー(環境省資格) / 社会保険労務士(年金・労働分野の国家資格)

(裏面へ)

2) 一般質問（主に市執行部に対し、事業等に関する質問）



①『大規模災害時の遠距離都市との相互応援協定提言その2』

現在、所沢市は一定程度離れた都市とは、北は群馬県太田市、南東は市原市と災害時応援協定を締結しております。昨年6月議会に引き続き再度、西側、南側においても同様の応援協定を締結すべきではと提言致しました。市側からは、『今後色々ご縁が生まれる中で、タイミングを計って考えていきたい』旨の答弁がありました。担当部門での業務の優先順位等もあり、残念ながら現時点で大きな進捗が見られていないのが実情です。

②認知症サポーター制度推進

全国で300万人を超えた『認知症サポーター制度』**を所沢市(2011年12月末でサポーター3,922名)でも積極的にサポーターを増やす活動をさらに推進、また中学校の総合学習等でも取り入れながら、市内全体で認知症に対する理解を深めていくことが、将来、各種の介護関連の施策推進を念頭においた場合に多くの市民の方の参画や協働の可能性の『すそ野』を拡大していくきっかけになるのではと考えます。そこで現在約4,000人の認知症サポーターを近い将来1万人まで増やしていくという『認知症サポーター1万人構想』なるものを提案致しました。市からは『校長会等で認知症サポーター養成講座の情報提供をしていきたい。』『(1万人構想に対し)有意義な提案であり、わかりやすい目標数字と認識している。今後、本提案を踏まえて検討していきたい』旨の答弁がありました。

**「認知症サポーター養成講座」を受けた人を「認知症サポーター」と認定し、認知症を正しく理解してもらい、認知症の人や家族を温かく見守る応援者になってもらう制度

③その他の一般質問

◆若年層の生活保護受給の手前でのきめ細かなサポート ◆狭山湖周辺ウォーキング道路のゴミの不法投棄防止対策 ◆北野グランドの冬季継続使用によるスポーツ振興などについて質問を致しました。(詳細は『録画中継』をご覧ください。)



3) 狭山ヶ丘中学校の冷房設備工事(騒音対策)の予算案計上見送りについて

今回、H24年度予算で想定されておりました上述工事に関する予算案(航空自衛隊入間基地の航空機の離発着時の騒音対策)ですが、市長判断により3月議会には計上されませんでした。本件については中学校現場等の実態を把握し、今後どうあるべきかを考え、活動してまいります。

4) 『議員定数のあり方』について

(谷口は昨年4月の選挙では、今後3回の選挙で36名から24名への削減を提言) 昨年6月の議会運営委員会において、課題提起し、議論を進めてきた件です。(詳細は前回までの市政レポートで報告しております。) 3月議会においては、まずは議会全体で議論を進める為に、『所沢市議会議員定数のあり方に関する審議会設置条例』(議員提出議案)を制定致しました。今後、審議会委員を選出し、今年12月末をメドに定数について審議していきます。



「5/12(土) 谷口まさのり 市政報告会 開催ご案内」

- ① 今回の3月議会の報告 ② 報告に対しての質疑応答や参加者の皆様からの提案、意見交換をさせていただきます。報告会終了後には会場を変えて会費制で食事をしながらの交流会も予定しております。お気軽にご参加下さい。

◆5/12(土) 15:30~17:30過ぎ

会場: 小手指『分館』の研修室にて(24席)

* 尚、今回は狭山ヶ丘コミュニティーセンターが予約できなかった為、狭山ヶ丘駅周辺での開催はございません。ご理解のほど宜しくお願い致します。